



# ゆうすい NEWS

No.50

平成 27 年 2015. 5. 21 発行



三島ゆうすい会事務局 〒411-0037 静岡県三島市泉町 5-3  
 Fax 055-975-6516 E-mail [river@yusui.org](mailto:river@yusui.org)  
 URL <http://www.yusui.org/>  
 ※事務局員は常駐しません。  
 E-mail や Fax で、ご連絡いただけると助かります。

題字:大岡 信氏(詩人)

## 平成 27(2015)年度・第 24 回三島ゆうすい会総会開催



3月7日(土)16:00~16:50、Via701にて、三島ゆうすい会総会が開催されました。

塚田冷子会長の挨拶で始まり、豊岡武士市長、宮沢正美県議会議員、遠藤行洋県議会議員、山形武弘三島市観光協会会長より、会の活動へのご理解とご支援にあふれたご挨拶をいただきました。司会は水野幾子理事が務めました。

次に、大村皖伸理事が議長に選出され、議事録作成人に平林紘治理事が、議事録署名人に岩田重理理事、宇水勉理事が指名されました。



塚田冷子会長



豊岡武士市長



宮沢正美県議会議員



遠藤行洋県議会議員



山形武弘観光協会会長



大村皖伸理事



小松幸子副会長



大村洋子事務局長



西川勝美理事

平成 26 年度事業報告・平成 27 年度事業計画は小松幸子副会長、平成 26 年度決算報告・平成 27 年度予算案は大村洋子事務局長、監査報告は山口厚監事に代わり塚田冷子会長、会則および役員・組織に関する件については西川勝美理事が担当し、いずれの議事もすべて承認されました。

今年度は、新たに、水を利用した産業振興策に取り組みます。

### 平成 27 (2015) 年度・三島ゆうすい会・役員名簿

- 会 長：塚田冷子
- 副 会 長：小松幸子、青木利治
- 事務局 長：大村洋子
- 理 事：小浜修一郎、岩田重理、広川敏雄、水野幾子、柴原俊介、宇水勉、大村皖伸、平林紘治、西川勝美、松根典子
- 監 事：佐伯忠夫、中西康徳
- 相 談 役：秋山峰治
- 運 営 委 員：福場正視、杉橋芳夫、庄司峯子、山梨一正、越沼正、大庭治美、岡野久代、柴原英子、米山友子、坂井良重、佐藤久美子
- 顧 問：中川和郎、山岡修一、小野徹、落合義朗、渡辺妙子、志村肇、木下秀彰、渡辺豊博
- 専 門 家：西岡昭夫、渡辺佐一郎
- 名 誉 顧 問：大岡信(詩人)、富士真奈美(女優)、吉行和子(女優)、藤田弓子(女優)

### 総会記念講演会 (17:00~18:00)

#### 「小水力発電を活用した地域活性化と市域防災」

講師：石井 真人 先生

一般社団法人  
自然エネルギー利用推進協議会代表理事

三島ゆうすい会では、近年、小水力発電の視察や学習を実施してきました。総会記念講演会には、以前、理事会でお話をお聞きする機会があり、大変好評だった石井真人先生に、お越しいただきました。

映像を交えての講演会は、聴衆を惹き付け、質疑応答も途切れることなく続けました。

(関連記事は、P2 を参照のこと)



真っ先に映ったのは、東日本大震災の被災地にて「太陽の熱で風呂を沸かし、被災者から感謝の声」という映像。次に、新エネルギー「ミニ水力発電」。「水車でエネルギー革命？災害時には住民にも供給」とある。



紹介する水車は一般家庭4~5軒分の電力を発電し、それらは電力会社に販売し、非常時には地域住民に無償で提供するという。担当者が「小水力発電への取り組みは、環境と経済の両立にチャレンジ」と語る長泉町の事例を中心に、講演は続く。法律制定前から水利用してきた人々に認められた「水を使う権利・慣行水利権」をもっている農家による土地改良区も、電力をみんなのために使うということに関心を寄せている。また静岡県も、2015年度にミニ水力発電などの助成に総額約8500万円の予算を計上しているとのこと。

静岡県の担当課では、ミニ水力発電に力を入れる理由として、一定の流れがあれば、太陽光や風力に比べて電力供給が安定的と考え、今後のエネルギーとしては、一極集中型でなく小規模分散型でエネルギーの供給をしていきたいという。講師も、今日の日本で「再生可能エネルギー発電」と定義されるうち、最も発電量が多いのは小水力発電と力説。開発が可能な場所として、ダム放流水、砂防ダム、急流河川、急流農業用水路を挙げている。小水力発電について様々な角度から紹介し、振り子式水車の説明に至る。



そして、再生可能エネルギーの早急な普及と電力の地産地消を訴え、「個の利益から、民の利益を」と強調し、3月16日に予定の「長泉町小水力発電システム運用開始式」の案内も行った。会場からは大きな拍手と質問も多数あり、聴衆の関心を集めた。懇親会で続きの質問を受けることになった。



18:15~20:30 は、進行役を青木利治副会長にバトンタッチし、宮崎眞行三島市産業振興部部長の挨拶で交流会が始まった。会場は、今年も張り切って活動していこうと笑顔がこぼれていた。緒明春雄さんのご出席も、緒明實名誉会長との日々を思い出し、一同嬉しいことだった。



塚田冷子会長・傘寿を祝う会  
おめでとうございます

1月18日(日)は、塚田冷子会長の80歳の誕生日。昨年からの発起人(志村肇、秋山峰治、大村洋子、小松幸子)たちが会議を重ね、この日の17:00~20:00、「松韻」2階大広間で「塚田冷子さんの傘寿を祝う会」が盛大に開催されました。村松日登美ジャズライブで始まり、司会はグラウンドワーク三島事務局の村上茂之さん。豊岡武士三島市長もお祝いに駆け付け、多くの出席者から、花束に添えてお祝いの言葉が贈られました。40余名は、塚田さんから学ばせていただいたことなどを次々と語り、塚田さんからは、感謝の言葉と1人ひとりに記念品が渡されました。



## 「紙抄工房ぐるっと下見」を実施

4月15日(水) 8:30~17:00、「紙抄工房下見」に行きました。参加者10名は、青木利治副会長と平林紘治理事の車に分乗して出発。好天・荒天が入り交じるなか、無事の下見を終了し、この事業の夏の本番に向けて検討段階に入りました。



まず、富士宮市上柚野の「柚野手漉和紙工房」を訪ね、内藤恒雄さんから和紙づくりの工程や欧州での和紙に対する関心の高さ等、多岐にわたって丁寧な説明を受けました。また、参加者は、内藤さんの和紙を興味深く見せていただき購入することもできました。



次は、山梨県の「身延町なかとみ和紙の里」。広い敷地に、美術館、体験館、展示販売館、お食事処と、大勢で行ってもスペース的には十分という感じでした。

最後は、長泉町の特種東海製紙株式会社三島工場とPamを見学。Pam (Paper and Material) は、紙の総合勉強館という感じで、紙についての歴史や研究成果など、多角的に子供から大人まで楽しめるという印象でした。



## 「緒明實名誉会長をしのぶ会」



2月28日の池上本門寺での三回忌法要後の3月28日(土) 12:00~15:00、みしまプラザホテルにて「緒明實名誉会長をしのぶ会」が開かれました。緒明登美子夫人、ご子息の緒明春雄・佳子ご夫妻のお招きで、三島ゆうすい会からは塚田冷子会長が出席し、小松幸子副会長はグラウンドワーク三島理事長として出席しました。優しい微笑みをたたえた緒明實名誉会長の写真が、参加者に話し掛けているようでした。

95歳という勝又一郎さんが開口一番、「本来なら、我々が池上本門寺に伺わなくてはいけないところ・・・」と緒明家の皆様のお心遣いに感謝を述べ、順に緒明實名誉会長の様々な思い出を語り合いました。折しも登美子夫人の佐野美術館での立派な作品展にも話が及び、その時の写真(上写真)を何枚か見せていただくことができました。



帰り際には、「皆様、またいつでもお気軽にお訪ねください」と、親しげにお声掛けいただきました。「緒明實名誉会長、これからも私たちの活動を見守ってください」。

## 祝・平成27年度三島市政功労者表彰



三島ゆうすい会事務局長の  
大村洋子さんが、平成27年度  
三島市政功労者表彰の栄に浴  
されました。大村さんは、有  
功表彰32人の1人で、「保健  
衛生の向上に貢献」とありま  
す。誠にありがとうございます。  
これからも、ますます力を発揮して、  
活躍されますよう、一同期待しています。

## 三島市産業振興部の補助金事業実施予定

- 三島市の広報で募集し、子供20人、大人10人を予定しています。みなさまも、いかがですか？
- 8月1日(土) 紙抄視察(和紙工房、特種東海Pam)
- 8月8日(土) 午前中 講義と手抄き  
三島市民生涯学習センターにて
- 8月9日(日) 終日 手抄き及び染色、額装  
三島市民生涯学習センターにて

## ようこそ！カルガモのヒナたち

今年も愛らしいカルガモのヒナ9羽が、宮さんの川（蓮沼川）で誕生しました。皆が「かも博士」と呼んでいる方も観察を続けているそうです。4月11日の誕生は最も早いようで、ヒナは翌日には川に入ったとか。塚田冷子会長と、柴原俊介理事と息子さんの俊人さん、松根典子理事が手伝って、ヒナが道路に飛び出さないように、6か所に梶原武さん製作の柵を設置しました。



## 藤田弓子さん演出の演劇「もうすぐ春だよ！全員集合」を応援

2月14日（土）14：00開演の藤田弓子さん演出の演劇を応援観劇。これには葦山反射炉世界遺産登録祈念というサブタイトルが付いており、葦山反射炉PRキャラクター



の「てつぎえもん」も舞台上に登場し、観客と一緒に記念撮影。小松幸子副会長も三島ゆうすい会を代表して1枚。みなで、葦山反射炉の世界遺産登録を願ったところでした。



## ミシマバイカモ・保全活動

毎月、原則として第2日曜日の午前10時から、「三島梅花藻の里」等で、ミシマバイカモの保全活動を続けています。皆さまも、長靴やビニール手袋等をご準備のうえ、ご参加ください。比較的温暖な三島では、ほぼ1年中、ミシマバイカモの花を見ることができます。

多くの皆さまのご参加をお待ちしています。



## ホームページをリニューアル！

「三島ゆうすい会」のホームページが、リニューアルされ、随時更新中です。「ゆうすいNEWS」もカラー版で見ることができ、従来のホームページも閲覧できます。ぜひ、ご覧ください。

URL：<http://www.yusui.org/>

## 新会員のご紹介

緒明 登美子 様      緒明 春雄 様      緒明 佳子 様  
 石橋 幹人 様      廣瀬 廣秋 様      遠藤 行洋 様  
 甲斐 幸博 様      みなさま、ようこそ三島ゆうすい会へ

## ご寄付の御礼

「桜家」様

ご支援、ご協力に対してまして、心より感謝申し上げます。

## 定例活動のお知らせ

- ★いずれも、自由参加
- ★雨天の時は、原則休み



### 宮さんの川の清掃

- ・原則 毎朝 6:30～
- ・宮さんの川へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋
- ※「宮さんの川を守る会」と共に、清掃します。

### 「三島梅花藻の里」でミシマバイカモ保全活動

- ・原則毎月第2日曜日 10:00～
- ・三島梅花藻の里へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋、草取り道具等

### 源兵衛川の清掃

- ・原則毎月第2日曜日 10:00～
- ・水の苑緑地・かわせみ橋へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋
- ※「源兵衛川を愛する会」と共に、清掃します。



### 源兵衛川の第2、第3ゾーンと宮さんの川からシンコウパークまでの鎌倉古道の清掃活動

- ・原則毎週土・日曜日の朝 6:00～
- ・源兵衛川いずみ橋へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋、ゴミを入れる袋等

### 源兵衛川はいずみ橋から広瀬橋までのゴミ拾いなど

- ・原則毎週土・日曜日の朝 6:30～
- ・源兵衛川いずみ橋へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋、ゴミを入れる袋等

### 桜川の清掃

- ・原則毎月第1土曜日 10:00～
- ・白滝公園へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋
- ※「桜川を愛する会」と共に、清掃します。

## 会費納入のお願い

本年度分会費の納入にご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

- ★正会費 3,000 円
- ★賛助会費 1口 10,000 円 (何口でも可)

※下記のいずれかに納入してください。〈お振込み先〉

- ・郵便振替 0840-4-118192  
加入者名：三島ゆうすい会
- ・静岡銀行三島支店  
普通預金 No.0346532  
口座名：三島ゆうすい会  
会長 塚田冷子
- ・スルガ銀行三島セントラル支店  
普通預金 No.572969  
口座名：三島ゆうすい会  
会長 塚田冷子
- ・三島信用金庫西支店  
普通預金 No.1042399  
口座名：三島ゆうすい会  
会長 塚田冷子